

【LINEバイト】サービス開始3周年を迎え、新たにユーザー属性を公開 9割以上のユーザーが、企業との連絡手段として“LINE”を希望

2018.02.21 HR関連サービス

「LINE応募」「オファー機能」で、自分に合ったバイト探しを実現

半分以上の企業が、スピーディにやりとりできる「LINE応募」が活用できる体制に

人材総合サービス、パーソルグループのパーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：峯尾 太郎）と、LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）による合併会社「株式会社AUBE（オーブ）」（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：上土 達哉）は、アルバイト求人情報サービス「LINEバイト」（<https://baito.line.me>）が3周年を迎えるにあたり、ユーザー属性およびサービスの利用動向を公開いたしましたので、お知らせいたします。



「LINEバイト」は、全国約20万件のアルバイト求人情報をLINEアプリ上から手軽に閲覧・応募することが可能なアルバイト求人情報サービスです。豊富な求人情報と、LINEの日本国内7,300万人以上のユーザー基盤の融合をすることで、既存の求人サービスにはない“新たなバイトサービスの価値”を提供するため、2015年2月16日よりスタートいたしました。

なかでも、応募者と採用担当者が応募から採用までのコミュニケーションをLINEで取ることができる「LINE応募」や、採用担当者がアルバイトを探している求職者へ直接バイトオファーを出すことができる「オファー機能」が好評となっており、スピーディな採用活動を実現するとともに、「求職者が求人情報を検索する」という一方通行のバイト探しではなく、「求職者が求人情報を、採用担当者が求職者を検索する」という双方向によるバイト探しを実現しております。

現在、ユーザーが応募する際の「LINE応募」選択率は90.6%＊1となっており、WEB応募・電話応募に比べ大きく上回る数値を記録しております。また、「LINEバイト」上に掲載されている求人のうち、「LINE応募」搭載率は52.6%＊2と半数以上の企業が「LINE応募」を希望しており、ユーザーだけでなく雇用側からも、日常的に利用している「LINE」で気軽に“アルバイト探し”から“応募”まで完結できる利便性が支持されていることが推察されます。

＊1：2017年10月～11月平均

＊2：2018年2月5日時点

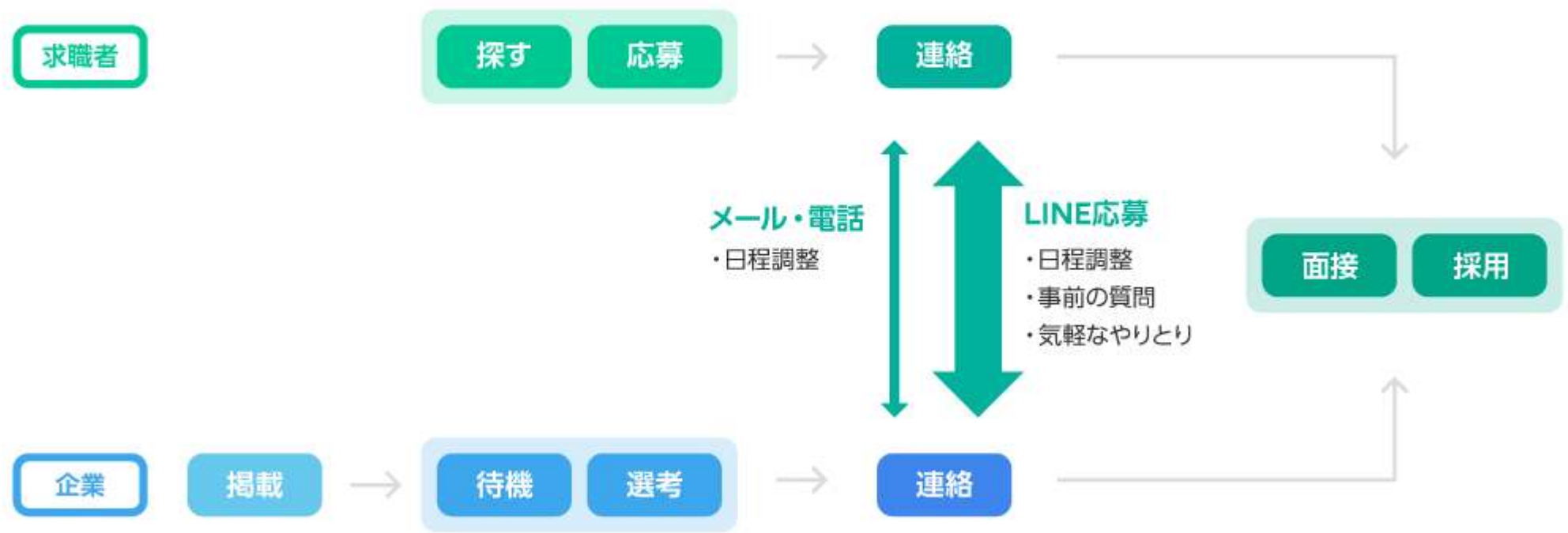
さらに、近年のアルバイト市場では、求職者一人あたりの求人数を示す有効求人倍率が1.81倍＊3と人材不足は年々深刻化しており、「求人を出しているけどなかなか応募が来ない」「せっかくアルバイトが決まったが、すぐ辞めてしまった」といった雇用側の問題も少なくありません。

そのような中、「LINEバイト」では、「オファー機能」を活用し採用担当者からのオファーを待っているユーザーが現在27万人以上＊4となっております。求職者・採用担当者が応募前から互いの条件を確認することで採用時における認識の不一致を軽減し、より効率的かつスピーディなアルバイト探しを実現、雇用機会の損失を防ぐことが出来る環境も整いつつあります。

＊3：2017年12月厚生労働省「一般職業紹介状況」（パート）引用

＊4：2018年2月5日時点

LINEバイトの採用までの流れ



「オファー機能」とは



「LINE応募」を導入した企業の声

「『LINE応募』で応募した1名の方は、応募か面接までたったの2日で採用成功！こんなにスムーズに採用に至るなんてこと今までなかったですよ！」

(関東／アパレルのECサイト／撮影スタッフ・商品管理)

「アイコンが顔写真だった場合、どのような方が事前にチェックできるのも良い。既読スルーは、すぐ返そうと思っても、別の用事が入って途中で閉じてそのまま忘れてしまうなど、悪気がないことが多いのかも。その際に気軽にリマインドを送れることもLINEのメリットですね！」

(関東／オフィスワーク／コールセンター)

「オファー機能」を導入した企業の声

「港区は、案件も多く若年層の取り合いになっているため、オファーを活用して“待つ”ではなく“攻め”の採用を試してみたところ、結果が！！すごいですね！オファー！」

(関東／ジュースバー／販売)

また、「LINEバイト」では、通常のアルバイト求人情報に加え、映画の舞台挨拶に潜入する“潜入バイト”や観光地を魅力的に撮影する“フォトジェニック旅行バイト”など、貴重な体験が出来る「LINEバイト」だけのオリジナルコンテンツも定期的 to 実施しており、「LINEバイト」会員数は2018年2月時点で1,200万人を突破いたしました。

年代別のユーザー数を見てみると16歳～22歳が約37%、29歳までで約55%と引き続き若年層から比較的高い支持を得ており、利用者の居住地も首都圏のみならず全国で広くご利用いただいています。＊5

＊5：2018年1月31日時点

「LINEバイト」ユーザー属性

